

## 第 1 回 ぎのわん・未来ワークショップ 結果概要

《テーマ》 ～10年後の宜野湾市を考えよう～

日時：平成28年5月25日（水）  
19時00分～21時00分  
場所：宜野湾市役所  
別館3階 第1会議室  
出席者数：19名 傍聴者数：0名

### 1 開会・あいさつ

宜野湾市 企画部 企画政策課 宮城氏より開会にあたってのあいさつをいただきました。

### 2 ぎのわん・未来ワークショップの趣旨、運営方法の説明

宜野湾市 企画部 企画政策課 宮城氏よりワークショップの趣旨、運営方法を説明していただきました。

### 3 ぎのわん・未来ワークショップ進め方と説明

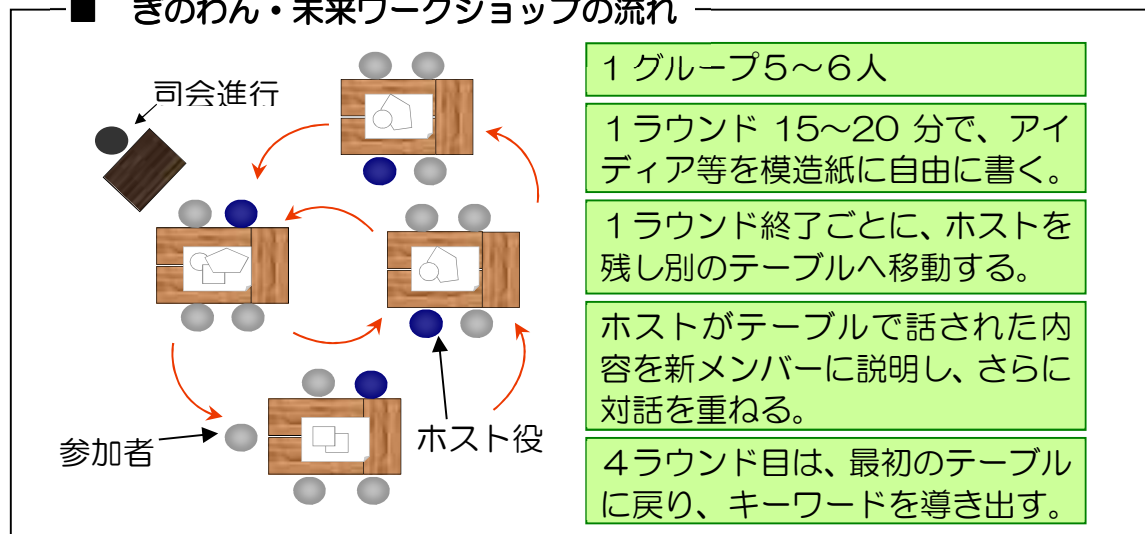
ワークショップの進め方としてワールドカフェ方式を採用し、ワークショップ前のアイスブレイクとして、各グループで「他己紹介」を行いました。

#### ■他己紹介の様子



#### 4 ワークショップ（10年後の宜野湾市を考えよう）

##### ■ ぎのわん・未来ワークショップの流れ



今回のぎのわん・未来ワークショップにおける各ラウンドのテーマは以下のとおりでした。

- 1ラウンド（20分）：10年後の宜野湾市はこんなまちにしたい
- 2ラウンド（15分）：こんなまちになってほしくない宜野湾
- 3ラウンド（15分）：理想の宜野湾市を実現するために市民がすべきこと
- 4ラウンド（15分）：元のテーブルに戻って、キーワードを3つ考える

##### ■ テーマ検討の様子



## 5 全体確認（発表）・まとめ・閉会

ぎのわん・未来ワークショップの結果により、各グループから発表された「10年後の宜野湾市に向けてのキーワード」は以下のとおりでした。

### 【グループA】

キーワード	説明
交通改善	慢性的に発生している交通渋滞があるのを直す必要がある。
コミュニケーション	地域のコミュニケーションが大切である。
参加すること	自治会をはじめ、いろいろな場所に参加することが大切である。 これからのまちに必要なものは、参加し、皆で議論していく必要がある。

### 【グループB】

キーワード	説明
地域コミュニティ活性化	防犯や子育てなどの面において、地域コミュニティがないとこれからの時代は厳しいのではないかと。コミュニティが核になる。
国際交流拠点	コンベンションセンターがあり、国際的なミーティングができる場所となっている。他にも大山のアメリカ家具など、国際的な色も残っている。そこを活用した交流拠点にする。
文化の町	普天間神宮もあり、その他芸能も宜野湾にはある。大学等もあることから、文化のまちができると思う。

### 【グループC】

キーワード	説明
ジョニー宜野湾 10万人計画	宜野湾を知ることからはじめ、宜野湾を好きになってもらう。人口は今9万4000人であるが、目標人口は10万人。人口が増えすぎるのも良くないが、皆が宜野湾を知ってそれを発信していくことが大切である。
まちでにっこり 挨拶ができる	道で会って挨拶することからお互いを知ることが始まる。10年後に向けて周りの人たちを知ることが大切である。
コミュニケーション	地域の中でコミュニケーションが活発になれば良いのではないかと。地域単位で隣2、3件同士イベントを実施するなど、地域のコミュニケーションを大切にしていく。

【グループD】

キーワード	説明
<b>参画しやすい宜野湾市</b>	こういったワークショップのように、皆が参画し宜野湾市のことを考えることが大切なのではないか。義務などではなく、皆が参画できるような社会にしていきたい。
<b>コミュニケーションができる宜野湾市</b>	最近、隣近所がわからない時代になっており、安全ではない。コミュニケーションをすることによって、参画しやすい宜野湾市にも繋がる。
<b>安心・安全な宜野湾市</b>	子どもが住みやすい、女性がひとりで歩ける安全・安心な宜野湾市を目指していく必要がある。

【全体のまとめ】

- 『コミュニケーション』というキーワードが各グループから発表されました。
- 他にも『参画すること』や、『国際交流拠点』、『交通改善』といったキーワードが発表されました。
- また、『ジョニー宜野湾 10万人計画』ということで、総合計画の中で将来人口を検討する際の参考になる意見も発表されました。

■発表の様子





## 第2回 ぎのわん・未来ワークショップ 結果概要

《テーマ》

～これまでの取り組みを評価して課題を考えよう～

日時：平成28年6月22日（水）

19時00分～21時00分

場所：宜野湾市役所

別館3階 第1会議室

出席者数：15名

### 1 開会・あいさつ

宜野湾市 企画部 企画政策課 本永氏より開会にあたってのあいさつをいただきました。

### 2 ワークショップの進め方の説明

配布資料に基づき、ワークショップの全体の流れと第1回目の結果及び第2回目の進め方を説明しました。

### 3 これまでの取り組みを評価して課題を考えよう

5つの分野（子育て・健康福祉、教育・文化、産業・経済活性化、防災・安全安心、環境・都市形成）ごとにグループワークを行いました。

#### 【ワーク①】 施策ごとの満足度・重要度評価

施策カードを満足度・重要度の相関関係図に貼る作業を行いました。

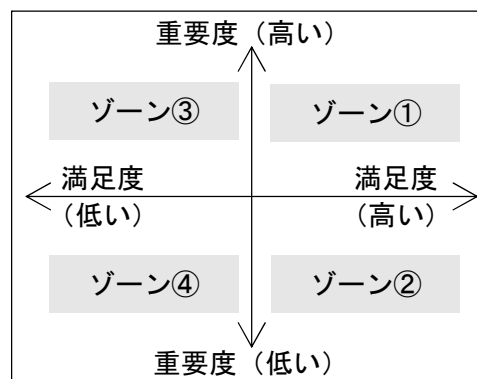
#### 【ワーク②】 宜野湾市の強み・弱みの検証

施策ごとに、なぜ満足度が高いか（強み）、なぜ満足度が低いか（弱み）を検証し、付箋に貼る作業を行いました。

#### 【ワーク③】 重要課題の抽出

重要だと思う意見に1人3つまでシールを貼り最終的に重要課題を2つ抽出しました。

#### ■ 検討シート



### 4 全体確認・まとめ・閉会

各グループから、グループワークの結果を発表しました。



## 『子育て・健康福祉』のグループワーク結果

### ●子育て・健康福祉の「強み・弱み」のまとめ

ゾーン①満足度・重要度ともに高い施策		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
支え合いのしくみと拠点・体制づくり	・自治会活動が活発	-
疾病予防対策の強化	・予防接種の取り組み	-
人材の育成・確保	・社会人経験者も採用枠を設け経験を活かした業務に従事させている	-
ゾーン②満足度が高く、重要度が低い施策		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
地域に密着した介護サービス等の充実	・自治会の老人会とタイアップしたデイケア活動	-
障がいの早期発見・対応	・小学校のレインボー教室 ・乳幼児健診での「気になる子」の把握	-
ひとり親家庭への自立支援の推進	・ひとり親向けの PC 教室など取り組んでいる ・児童センター等の充実	-
母子保健の推進	・予防接種、歯磨き指導など細かい活動をしている	-
福祉意識の高揚	・少し前まで市長がチャージュー体操活動をしていた	-
児童虐待等への対応	・地域・学校・警察の連携が進んでいる	-
労働者福祉の推進	-	-
医療保険制度等の適正運用	・ほぼ全員が何かの保険に加入している	-
低所得者福祉の充実	・該当者の戸別訪問をして現状確認を行う	-
ゾーン③満足度が低く、重要度が高い施策		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
行政が担うべき役割の明確化と組織づくり	-	・明確な組織が見えない
電子自治体の推進	-	・ホームページに必要な情報が更新されていない
介護予防の推進	-	・介護サービスが伸びていることから「予防」できていない
安心できる子育てでの環境の充実	-	・子育てに安心できない。 ・小中学校隣接した飛行場があり常に危険と隣合わせ
健康づくり活動の充実	-	・健康維持の為に活用を考えていた。学校施設（プールの夜間）開設が実施されなくなった。 ・具体的な活動がよく分からない

ゾーン③満足度が低く、重要度が高い施策		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
児童の健全育成に向けた取組みの充実	-	・問題を抱えている家庭への対策等子どもの居場所づくりが不十分。
日常生活支援の充実	--	・具体的な取組みが見えない ・生活保護にいたる前の対策がされない。
行政広域化への対応	-	・火葬場の件
自主性・自立性の高い行財政運営の推進	-	・国庫など外部財源に頼り過ぎている。

ゾーン④満足度・重要度ともに低い施策		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
相談支援・連携体制の構築	-	・役所のどこの部（課）に相談して良いか分からない
権利擁護と相談体制等の充実	-	
自立に向けた住環境・就労支援	-	・時代の変化、ニーズの多様化に対応しきれていない。
DVの防止と被害者対策の強化	-	・当事者でないので施策の取り組み状況が見えない
国民年金無年金者対策の充実	-	・情報流出など、ずさんな管理 ・具体的な施策が見えない

重要度が高い施策（ゾーン①とゾーン③の間）		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
高齢者の社会参加や生きがいの充実	・イベントに老人会や地域の年配者を講師に加えて教室を開講している	-

●重要課題の抽出

『子育て・健康福祉』 ～重要課題の抽出～
<p><b>① 地域の支え合いの拠点としての自治会活動が活発である反面、加入率が低く、特定の人負担が増えている</b></p> <p>【概要】自治会により高齢者の社会参画、デイケアサービスなど実施できており、地域の福祉活動の核となっている反面、加入率が低下しており、特定の人を支えていることが問題である。</p>
<p><b>② 子育て環境は向上しているが、個別の問題への取組みが不十分である</b></p> <p>【概要】安心できる子育て環境が形成されているが、小学校が飛行場に隣接していることなど、問題も残されている。 今後、多様化する問題に対し、ケースバイケースで対応していくことが重要である。</p>

## 『教育・文化』のグループワーク結果

### ●教育・文化の施策別「強み・弱み」のまとめ

#### ゾーン①満足度・重要度ともに高い施策

施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
-	-	-

#### ゾーン②満足度が高く、重要度が低い施策

施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
電子自治体の推進	・総合行政情報通信ネットワーク（県連携）	-
広報活動、情報公開の充実	・毎月の宜野湾広報紙	-
ライフステージに応じた学習支援	-	-
生涯学習の基礎づくり	・文化活動の提供が多い ・情報発信が比較的多い	-
生涯学習をお支え活かす仕組みづくり	-	-
在住外国人への対応	・外国語対応スタッフの配置	-
国際感覚を持った市民の育成	・留学費の支給	-
多彩な交流機会の創出	-	-

#### ゾーン③満足度が低く、重要度が高い施策

施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
自主性・自立性の高い財政運営の推進	-	・低い自主財源比率
幼稚園教育の充実	-	・認可外の充実が課題
自治会等の育成	-	・加入率が低い ・コミュニティ意識の低さ ・フリーライダーが多い
義務教育の充実	-	・教育ニーズに速やかな対応が出来ていない（制度、ハード）
社会参画の促進	-	-
市民参画の促進	-	・『推進』にしないと働かない
教育環境、安全対策の充実	-	・教育基盤、街灯等社会基盤の未整備（不足）
男女平等の意識づくり	-	・混合名簿実施の徹底
生徒指導及び教育相談の充実	-	・教育機関を通じた連携不足
人材の育成・確保	-	・育成する人材イメージが不明確



ゾーン④満足度・重要度ともに低い施策		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
職員研修の充実	-	・職につく前のPCなどの教育（学校など）
広聴活動の充実	-	・少ない ・情報があまり回ってこない
行政計画の市民参加の促進	-	・よくわからない
行政が担うべき役割の明確化と組織づくり	-	・よくわからない
行政広域化への対応	-	・よくわからない
市民活動団体、ボランティアへの支援	-	・ボランティア団体が何をしていた、どれくらいあるのかわからない

重要度が高い施策（ゾーン①とゾーン③の間）		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
芸術・文化活動の振興	-	・市内の芸術・文化資産が認知されていない
文化財の保護・活用の推進	-	・芸術・文化の「コーディネーター」「ディレクター」がない ・文化活動、箇所のPR不足 ・専門人材の不足と意識の低さ

●重要課題の抽出

『教育・文化』 ～重要課題の抽出～
<p><b>① 幼稚園教育・義務教育等の環境の充実及び安全対策のための教育基盤の整備と機関間の密接な連携</b></p> <p>【概要】ハード面・ソフト面合わせた対策が必要である。</p>
<p><b>② 芸術・文化活動及び文化財の保護を推進するコーディネーターorディレクターの配置</b></p> <p>【概要】芸術・文化活動等に使用できる施設があるにも関わらず有効活用できていない。 芸術・文化活動を引っ張っていく人材が必要である。 市内で文化活動を提供しているものが多いので、若い人も利用できるような基盤が整備する必要がある。</p>

## 『産業・経済活性化』のグループワーク結果

### ●産業・経済活性化の施策別「強み・弱み」のまとめ

ゾーン①満足度・重要度ともに高い施策		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
企業立地の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>西海岸エリアに多くの企業が立地している</li> </ul>	-
コンベンション・リゾート環境の整備・充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>県全体で見るとコンベンションビューローもあり、良い方だと思う</li> <li>地元の方が利用している</li> </ul>	-
観光資源の創出と拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>西海岸の特性を活かしたイベントの充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>はごろもまつり、海炎祭</li> <li>ミュージックイベント</li> <li>プロ野球キャンプ</li> <li>ビーチ</li> </ul> </li> <li>イベント、ビーチの利用率が高い</li> </ul>	-
行政が担うべき役割の明確化と組織づくり	-	-
ゾーン②満足度が高く、重要度が低い施策		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
-	-	-
ゾーン③満足度が低く、重要度が高い施策		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
自主性・自立性の高い財政運営の推進	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規で事業を実施したくても財政的に困難</li> </ul>
各種就業支援及び就業環境整備の促進	-	-
経営革新・新事業の創出支援	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>創業マインドを高める施策はまだ足りない</li> </ul>
観光情報の発信及び観光推進組織の連携	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>他地域へ観光客が流れている現状</li> </ul>
人材の育成・確保	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>県全体的に人材不足</li> </ul>
人材育成の推進	-	-
産学官連携による新事業の創出	-	-
他産業との連携	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織間の連携が乏しい</li> </ul>
受入形態の強化及びプロモーション活動の充実	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>インバウンドを取り込めていない</li> </ul>

ゾーン④満足度・重要度ともに低い施策		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
都市型漁業の推進	-	・従事者の高齢化に伴い、養殖事業や近海パヤオ漁などを希望する方もいるが、整備が追い付いていない
地域の特性を活かした商店街づくりの促進	-	・現在は大型ショッピング街の作りになっている（商店ではない）
電子自治体の推進	-	・人が集まる地域では地域 Wi-Fi を整備できたらと思う（観光・経済のためにも）
商店街を担う人材育成の支援	-	・商店街の人材を育てるのではなく商人を集める方が良いと思う
都市型農業の振興	-	・市民農園がない ・畑の整備が不十分であり、生産の効率が悪い
行政広域化への対応	-	-
情報産業関連事業者の立地促進	-	-
重要度が高い施策（ゾーン①とゾーン③の間）		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
商業環境の充実	-	-

●重要課題の抽出

『産業・経済活性化』 ～重要課題の抽出～
<p><b>① コンベンション・リゾート環境の整備・充実</b></p> <p>【理由】現状として満足度は高いが、駐車場不足など課題が残されているため、さらなる充実が必要である。 東海岸に MICE 施設ができることも踏まえ、コンベンションの活用を考える必要がある</p>
<p><b>② 人材の育成・確保</b></p> <p>【理由】県全体で見ても、人材不足が深刻である インバウンドにも対応した、多言語を扱える人材の確保が課題である。</p>

## 『防災・安全安心』のグループワーク結果

### ●防災・安全安心の施策別「強み・弱み」のまとめ

ゾーン①満足度・重要度ともに高い施策		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
救急体制の拡充と応急手当の普及・啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場到着までのスピーディーさ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災士の育成や救急講習を受けた人材の確保</li> </ul>
キャンプ瑞慶覧跡地利用の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>西普天間住宅地区の返還の実現</li> </ul>	-
防犯対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>夜間パトロール（PTA・自治会）</li> <li>LED 防犯灯が設置されている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>街灯が少なく暗いところが多く危険</li> </ul>
行政が担うべき役割の明確化と組織づくり	-	-
平和学習の環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>平和祈念事業</li> <li>他地域との平和交流の実施</li> </ul>	-

ゾーン②満足度が高く、重要度が低い施策		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
平和思想の啓発・発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>平和祈念事業</li> <li>他地域との平和交流の実施</li> </ul>	-

ゾーン③満足度が低く、重要度が高い施策		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
防災体制の強化と被災者支援の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災マップ、防災計画がある</li> <li>防災室が独立してある</li> <li>津波避難ビルのサイン表示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光客への対応</li> <li>避難場所が少ない、分からない</li> <li>自主防災組織づくり（まだ全自治会に無い）</li> </ul>
自主性・自立性の高い財政運営	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>税込不足⇔経済低迷⇒家計が苦しい</li> </ul>
円滑な跡地利用に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画づくりが進んでいる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まだ返還の見通しが不透明（普天間）</li> </ul>
人材の育成・確保	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災士の育成や救急講習を受けた人材の確保</li> <li>行政と住民の架け橋となる人が少ない</li> </ul>
普天間飛行場跡地利用の推進	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>まだ返還の見通しが不透明（普天間）</li> </ul>

ゾーン③満足度が低く、重要度が高い施策		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
消防体制・住宅火災対策の強化	・住宅用火災報知器設置の周知活動	・地区によっては狭隘で救急車両の通行が困難
基地返還に向けた取り組みの推進	・計画づくりが進んでいる	・まだ返還の見通しが不透明（普天間）
交通安全対策の強化	・スクールゾーンがあり、交通安全指導員が朝指導している	・事故多発地点がある（伊佐など）

ゾーン④満足度・重要度ともに低い施策		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
電子自治体の推進	-	・普段の生活の中で実感が無い
普天間飛行場返還アクションプログラム等の実施	-	・まだ返還の見通しが不透明（普天間）
行政広域化への対応	-	-

●重要課題の抽出

『防災・安全安心』 ～重要課題の抽出～
<p><b>① 防災・減災に向けた防災士などの人材育成と自主防災組織づくり連携</b></p> <p>～いつか来るその時に備えて～</p> <p>【概要】自然災害はいつ起こるか分からないので、いかに備え、減災するかが重要である。日ごろから防災士の育成や救急講習の実施や、避難マップ、防災マップの普及啓発活動をしていくことが重要である。</p>
<p><b>② 子供からお年寄りまで、すべて人が安全・安心して暮らせる地域づくり</b></p> <p>【概要】夜間パトロールや、街灯の設置等により安全な暮らしを守ることが重要である</p>



## 『環境・都市形成』のグループワーク結果

### ●環境・都市形成の施策別「強み・弱み」のまとめ

ゾーン①満足度・重要度ともに高い施策		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
生活道路の整備・拡充	・道路が狭いので、隣の家と親しくなれる	・見透視の悪いスージ道にカーブミラーが欲しい
自主性・自立性の高い財政運営の推進	-	-
-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統文化、継承された地域環境コミュニケーション</li> <li>・学習環境が良い</li> <li>・児童館・公民館・公園がある</li> <li>・地域に誇りの持てる所がある</li> </ul>	-
ゾーン②満足度が高く、重要度が低い施策		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
下水道の整備	・伊佐浜下水処理場の臭気が改善されている	-
上水道の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域化されている</li> <li>・断水がほとんどない</li> <li>・水道の石灰分が減少した</li> </ul>	-
水質汚濁・悪臭防止対策の推進	・工場等、悪臭発生施設が少ない	・宇地泊川の水質改善要望
ゾーン③満足度が低く、重要度が高い施策		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
緑化の推進	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑が少ない</li> <li>・森林公園が欲しい</li> </ul>
騒音・振動防止の対策	-	・普天間基地
幹線道路の整備	-	・渋滞がひどく、ストレスが溜まる
住宅・住環境の整備	-	・住環境循環型へ
都市公園の整備	-	・夜間における不良行為の防止策
適切な土地利用の規制・誘導	-	・普天間、旧新町社交街等の再生・有効活用
都市基盤の整備	-	-
墓園・墓地霊園の整備	-	・葬祭場、火葬場、安置所
行政広域化への対応	-	-

ゾーン③満足度が低く、重要度が高い施策		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
人材の育成・確保	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のリーダーの不在</li> <li>・外国の学生との人材交流が少ない</li> <li>・人材育成リハビリセンター施設のようなものが必要</li> </ul>
ごみの減量化・再資源化の推進	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの分別品目数が少ない</li> </ul>
行政担うべき役割の明確化と組織づくり	-	-
環境思想の普及・啓発	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ処理場、浄水場・下水処理場の見学・体験学習</li> <li>・観光アート形農業体験環境づくり</li> </ul>

ゾーン④満足度・重要度ともに低い施策		
施策	強み（満足度が高い理由）	弱み（満足度が低い理由）
新交通システムの構築	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県全体や近隣市町村との連携モノレール、LRT等</li> </ul>
野犬・そ族（ねずみ等）・昆虫（病害虫）等対策の強化	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンション・アパートなどのごみ屋敷への対応</li> </ul>
省資源・省エネルギーの推進	-	-
大気汚染防止の推進	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな工場（ごみ処理場等）がないので重要度は低い</li> </ul>

●重要課題の抽出

『環境・都市形成』 ～重要課題の抽出～
<p><b>① 普天間基地（航空機騒音、生活・都市基盤の整備）</b></p> <p>【概要】普天間基地があることによって、騒音が発生し、生活基盤の整備も遅れている。</p>
<p><b>② 葬祭場の整備～安心して死ねるまち～</b></p> <p>【概要】宜野湾市には葬祭場がない。 市民が宜野湾市で生まれ、宜野湾市で亡くなることができるように、葬祭場を整備してほしい</p>



## 第3回 ぎのわん・未来ワークショップ 結果概要

《テーマ》

～将来の取り組みを提案しよう～

日時：平成28年7月27日（水）  
19時00分～21時00分  
場所：宜野湾市役所  
別館3階 第1会議室  
出席者数：16名

### 1 開会・あいさつ

開会にあたり、佐喜眞市長より、ビデオメッセージによるあいさつをいただきました。



### 2 ワークショップの進め方の説明

配布資料に基づき、ワークショップの全体の流れと第2回目の結果及び第3回目の進め方を説明しました。

### 3 グループワーク（テーマ別ワールドカフェ）

5つのテーマ（子育て・健康福祉、教育・文化、産業・経済活性化、防災・安全安心、環境・都市形成）ごとにグループワークを行いました。

#### 【ラウンド①】〈30分〉

##### 第1回会議で示された10年後の宜野湾市を実現するための取り組みを提案①

第1回会議で示された宜野湾市を実現するため、第2回会議で抽出した2つの重要課題に対するそれぞれの分野に沿った取り組みをグループごとに話し合い、付箋紙に記入・共有する作業を行いました。

#### 【ラウンド②】〈15分〉

##### 第1回会議で示された10年後の宜野湾市を実現するための重要な取り組みを提案②

ホストを残し、別のテーブルへ移動し、それぞれの分野に沿った取り組みを、付箋紙に記入・共有する作業を行いました。

#### 【ラウンド③】〈15分〉

##### 第1回会議で示された10年後の宜野湾市を実現するための重要な取り組みを提案③

ホストを残し、別のテーブルへ移動し、それぞれの分野に沿った取り組みを、付箋紙に記入・共有する作業を行いました。

#### 【ラウンド④】〈20分〉 重要な取り組みを抽出

元のテーブルに戻って、重点的だと思う取り組みに1人3つまでシールを貼り、最終的に分野ごとの重要な取り組みを抽出しました。



## 4 全体確認

グループワークの結果により、各分野（各グループ）で抽出された 10 年後の宜野湾市を実現するための重要な取組みを発表しました。



『子育て・健康福祉』グループの取組み

10年後の宜野湾市 (第1回より関連キーワード)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「交通改善」のために・・・</li> <li>○「コミュニケーションができる宜野湾市」のために・・・</li> <li>○「参加・参画しやすい宜野湾市」のために・・・</li> <li>○「地域コミュニティ活性化」のために・・・</li> <li>○「国際交流拠点」のために・・・</li> <li>○「文化の町」のために・・・</li> <li>○「ジョニー宜野湾 10万人」のために・・・</li> <li>○「まちでにっこりあいさつができる町」のために・・・</li> <li>○「安全・安心な宜野湾市」のために・・・</li> </ul>			重点的な取組み(1つずつ)
①地域の支え合いや自治会活動への参加者を増やすための取組みを提案	1ラウンド	2ラウンド	3ラウンド	4ラウンド
②多様化する子育ての個別問題に対する対応策を提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 分かりやすい自治会活動。 例：区民BBQ。</li> <li>➢ 市役所がもっているデータ（貧困数、児童など）を自治体に提供する。</li> <li>➢ とっかかりとして小学校に通う子どもをきっかけにする。</li> <li>➢ 自治会加入にかかわらず、参加者を呼びかける。</li> <li>➢ 地域活動の充実。 老人会 婦人会 子ども会 青年会の活動の育成。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 他の自治会を見学する。</li> <li>➢ 地域の人を作る、地域の居場所づくり。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 自治会が何をやっているのか、自治会が必要な意義を周知する（加入率は増える?）。</li> <li>➢ 自治会の意義についての再確認（機能についての再確認）。</li> <li>➢ 自治会の再定義（活動の見直し 惰性になっている活動をやめる。時事問題に取り組んだ活動）。</li> <li>➢ 自治会がよくわからない。</li> <li>➢ 地域に埋もれている人材を自治会に招いて、講座をしてもらう。</li> <li>➢ 多様な参加メニューを開発する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 若者に自治会の意義・目的を伝える。</li> <li>➢ 老人会、青年会、子ども会などの組織をしっかりと作り直し、質の高い活動をする。</li> <li>➢ 自治会対抗の運動会や行事を行うなど、自治会活動を活性化させる。子どもを中心とした行事により、親も参加することができる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 子育て中は残業を減らすように企業にお願いする。</li> <li>➢ 母子・父子家族の社会保障。</li> <li>➢ 地域・行政・学校連携活動の確立。</li> <li>➢ 老人会が手作り食事を子ども達にふるまう会。</li> <li>➢ 孫育て教室の開催。</li> <li>➢ 家庭の育成。</li> <li>➢ 親が子育ての知恵がない。</li> <li>➢ 自治会等で放課後のめんどうをみる。</li> <li>➢ カウンセラー、教育者を地域に配置して保護者が気軽に利用できる。</li> <li>➢ 生まれたときから義務教育を終えるまでの記録を1つにまとめて、続く同一の情報を共有できる仕組み。シームレス化。</li> <li>➢ 子どもの遊び場作り。</li> <li>➢ 公園など各自治会に建設して子ども育成広場を確立する。</li> <li>➢ 子育てしている人が定期的に集まれる場を地域に置く。</li> <li>➢ 放課後に子ども達をみてる場所・人の確保（自治会・保育士・教育関係の方）</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 「子育ては親育て」というスローガンを掲げる。</li> <li>➢ 子どもにかかるお金の負担を減らす免除（教育関係の費用）。</li> <li>➢ 企業（役所）内保育所の整備。</li> <li>➢ 「NPO」連絡会議を設け支援メニューを体系化（重複しないように）して、効率的に実施。</li> <li>➢ 子育て世代が気軽に情報収集しやすい場づくり（大型スーパー等を活用してはどうか）。</li> </ul>

『教育・文化』グループの取組み

10年後の宜野湾市 (第1回より関連キーワード)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「交通改善」のために・・・</li> <li>○「コミュニケーションができる宜野湾市」のために・・・</li> <li>○「参加・参画しやすい宜野湾市」のために・・・</li> <li>○「地域コミュニティ活性化」のために・・・</li> <li>○「国際交流拠点」のために・・・</li> <li>○「文化の町」のために・・・</li> <li>○「ジョニー宜野湾 10万人」のために・・・</li> <li>○「まちでにっこりあいさつができる町」のために・・・</li> <li>○「安全・安心な宜野湾市」のために・・・</li> </ul>			重点的な取組み（1つずつ）
①教育環境と安全対策に向け、必要な取組みを提案	1ラウンド	2ラウンド	3ラウンド	4ラウンド
②芸術・文化活動のための資源の活用方策とコーディネーターの役割を提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 様々な問題を抱えた子ども達に対する支援と、地域・民間機関との連携強化。</li> <li>➢ フリーハンドで使える全予算の中で、教育基盤整備に使うための枠を設け、3年スパンで見直す制度をつくる。</li> <li>➢ 通学路の安全の確保(ガードレール、横断歩道、保護者の協力)。</li> <li>➢ 県内の「市」間を横断的に結ぶ「連携会議」を発足させ、課題を共有するしくみをつくる。</li> <li>➢ 「宜野湾市教育環境アップ週間 (or 月間)」の設定。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 地域単位で児童公園を建設し、公園中心に地域と子供が育成されるシステム。</li> <li>➢ リサイクル、ゴミ教育。</li> <li>➢ 自治会に教育コーディネーターを配置し、子ども達の健全教育を図る。</li> <li>➢ 放課後の子ども達の面倒を見る体制確立</li> <li>➢ 地域老人会などの見守り隊はどうか。</li> <li>➢ 健常者と障害者の交流を小さい頃から行う（合同でできる授業は積極的に合同で行う）。</li> <li>➢ 学校に地域担当のコーディネーターを配置して地域と学校の教育、安全連携。</li> <li>➢ 昔の寺子屋の検討。</li> <li>➢ 通学路の整備（安全、安心、交通標識の設置など）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 学校周辺道路の交通ルール改正（通学時間のみ）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 教育環境整備の目標設定・評価ができるように市教育委員会内にプロジェクトチームを設置するとともに、地域で教育支援できるコーディネーターを配置（学習支援）。学校時間外のサポートを強化する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 地域の歴史教育。</li> <li>➢ 参加者の掘り起こしと、資源ごとのストーリー、及びイベントづくりならびにPRを、リーダーシップをもって行うこと。</li> <li>➢ 参加者のモチベーションを高めること。</li> <li>➢ 外部から積極的参加者を連れてきて活性化すること。</li> <li>➢ 宜野湾市の歴史や文化を伝える劇団をつくる。</li> <li>➢ 小中学校の芸術・文化体験をふやす。授業の一環として実際に市内の施設に足を運んで体験学習を行う。</li> <li>➢ 大人→子どもへ文化を伝える場所作り。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 無形文化財の継承 学校と地域。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 参加しやすいサークル・教室の設置(社会人向け)。</li> <li>➢ 発表の場を設ける(～大会、文化祭など)。</li> <li>➢ 那覇のまちまわり～のようにワークショップや研修などを通じて人材育成→観光ビジネスの人材に。</li> <li>➢ コーディネーターの育成（大学生を活用）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 資源（博物館やホール等）の利用基準を利用者視点で緩和するプログラムの設定による自由度の高い利用。</li> <li>➢ プログラムの開発と地域にかかわる体験学習の実施等をリーダーシップのもと行う。</li> </ul>

『産業・経済活性化』グループの取組み

10年後の宜野湾市 (第1回より関連キーワード)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「交通改善」のために・・・</li> <li>○「コミュニケーションができる宜野湾市」のために・・・</li> <li>○「参加・参画しやすい宜野湾市」のために・・・</li> <li>○「地域コミュニティ活性化」のために・・・</li> <li>○「国際交流拠点」のために・・・</li> <li>○「文化の町」のために・・・</li> <li>○「ジョニー宜野湾 10万人」のために・・・</li> <li>○「まちでにっこりあいさつができる町」のために・・・</li> <li>○「安全・安心な宜野湾市」のために・・・</li> </ul>			重点的な取組み(1つずつ)
<p>①コンベンション・リゾートの活用方策と必要な整備を提案</p>	<p>1ラウンド</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ リゾート内は専用バスのみ(駐車スペース問題)→交通を車から(未来のかっこいい)バスへ。</li> <li>➢ マリンスポーツ・漁業・農業を活かした体験型観光の充実。</li> <li>➢ Wi-Fi環境の整備。</li> <li>➢ サンセットを活かしたリゾートウェディングのようなもの。</li> <li>➢ 様々な言語に対応した電子案内板の設置。</li> <li>➢ 多言語パンフレット(クーポンつき)。</li> <li>➢ 絶景ポイントを用いた電子スタンプラリーの実現。</li> </ul>	<p>2ラウンド</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 市独自の支援制度をつくる。</li> </ul>	<p>3ラウンド</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 田イモ振興のために道の駅を建設し観光客を中心にPRしていく。</li> <li>➢ 観光マップ作り。電子版。</li> <li>➢ 大山田いも道の駅をつくる(畑の近く)。</li> </ul>	<p>4ラウンド</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 滞在型のホテル誘致 民泊。</li> <li>➢ ICTを活用した観光客誘致。情報センターとの連携。</li> <li>➢ 海風、太陽光を利用したエネルギー源設備を建てる(未来的なデザインコンセプトエリアとして)。</li> <li>➢ 食事、レストランのリゾート強化(市民向け)。</li> <li>➢ 経済リゾート資源のPR・開拓。</li> </ul>
<p>②人材を育成するための方法を提案</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 修理の技術をもつ教育。</li> <li>➢ IT社会を考え、IT企業と連携した仕事体験型プログラムを増やす。</li> <li>➢ 企業内保育園の推進→女性の社会進出。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 食の人材(メニューの開発)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 企業の人材育成は、産業教育機関の設置が必要。</li> <li>➢ 商工会などによる産業別講習会を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 田イモ産業の法人化によるノウハウの伝授。</li> <li>➢ 田イモ、うなぎ養殖を行う。</li> <li>➢ IT管理による農業</li> <li>➢ 60代のIT能力強化 シニアへの教育。</li> <li>➢ 琉大・冲国など学校との連携強化。</li> </ul>

『防災・安全安心』グループの取組み

10年後の宜野湾市 (第1回より関連キーワード)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「交通改善」のために・・・</li> <li>○「コミュニケーションができる宜野湾市」のために・・・</li> <li>○「参加・参画しやすい宜野湾市」のために・・・</li> <li>○「地域コミュニティ活性化」のために・・・</li> <li>○「国際交流拠点」のために・・・</li> <li>○「文化の町」のために・・・</li> <li>○「ジョニー宜野湾 10万人」のために・・・</li> <li>○「まちでにっこりあいさつができる町」のために・・・</li> <li>○「安全・安心な宜野湾市」のために・・・</li> </ul>			重点的な取組み(1つずつ)
①防災・減災に向けた取組みと、自主防災組織が連携すべきことを提案	1ラウンド	2ラウンド	3ラウンド	4ラウンド
②安全・安心して暮らせる地域づくりに向けた、市民や地域の取組みを提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 防災士1000名育成する。自治会長、青年会長、PTA会長などの地域のリーダーが防災士取得に向けての支援。</li> <li>➢ 子どもたちへの啓蒙活動。</li> <li>➢ 避難ルートを分かりやすくつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ どこに連絡をするか決める(各地域の連絡中心)。</li> <li>➢ 緊急時の連絡網作り(障害者・高齢者・自力での避難がむずかしい人)。</li> <li>➢ 子ども達が楽しく防災意識を持てる啓蒙活動。親も巻き込む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ スクールガード。地域見守り。</li> <li>➢ イベントを利用した取組み。</li> <li>➢ 夜のまち歩き。</li> <li>➢ 地域まち歩き。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 防災士1000人を育成するために、資格取得に向けた支援を実施する(防災士による避難マップ、地域の啓蒙活動への期待)。</li> <li>➢ 夜道を安心して歩くことのできる取組みとして、外灯の設置や住宅にある外灯の活用(電気代、電球の補助)</li> <li>➢ 地域安全マップの作成(たいようの家の場所の把握)</li> </ul>

『環境・都市形成』グループの取組み

10年後の宜野湾市 (第1回より関連キーワード)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「交通改善」のために・・・</li> <li>○「コミュニケーションができる宜野湾市」のために・・・</li> <li>○「参加・参画しやすい宜野湾市」のために・・・</li> <li>○「地域コミュニティ活性化」のために・・・</li> <li>○「国際交流拠点」のために・・・</li> <li>○「文化の町」のために・・・</li> <li>○「ジョニー宜野湾 10万人」のために・・・</li> <li>○「まちでにっこりあいさつができる町」のために・・・</li> <li>○「安全・安心な宜野湾市」のために・・・</li> </ul>			重点的な取組み(1つずつ)
①住環境の改善(緑化・騒音等)に向けた取組みを提案	1ラウンド	2ラウンド	3ラウンド	4ラウンド
②環境問題やごみ対策と環境思想の普及・啓発の取組みを提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 返還(基地)。</li> <li>➢ 多機能公園の整備。</li> <li>➢ 人間中心の歩道整備。</li> <li>➢ 施設管理状態の確認(耐震・老朽化など)。</li> <li>➢ 西普天間地区道路整備。</li> <li>➢ 渋滞緩和モノレール、ロープウェイ。</li> <li>➢ モノレール誘致。</li> <li>➢ 鉄軌道誘致。</li> <li>➢ 空家空地対策。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 自転車専用道路の整備。</li> <li>➢ 学校単位での送迎バスなどの整備利用。</li> <li>➢ 屋上緑化。</li> <li>➢ 街路樹の整備。</li> <li>➢ 企業ロゴが入ったプランター的なものを設置。</li> <li>➢ 雑草を処理する国道、公園など。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 公園(特に夜間の)防犯。</li> <li>➢ 真栄原から大謝名への道路拡張。</li> <li>➢ 朝、夕のラッシュ時だけでも普天間基地内横断可能に。</li> <li>➢ 防災、貯水、ターミナル、墓地、避難所。</li> <li>➢ 河川の整備(公園等緑化)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 交通改善のために、特に混雑する真栄原から大謝名への道路拡張および、朝夕のラッシュ時だけでも普天間基地内を横断可能にする。</li> <li>➢ 住環境の改善・緑化推進のため防災・貯水・ターミナル・墓地・避難所等を含む多機能公園と川の整備。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ ゴミ処理場、下水処理場、浄水場などへ見学(大人が参加する)。</li> <li>➢ ゴミ分別品目を増やす。</li> <li>➢ 不法投棄防止のためカメラ設置。</li> <li>➢ 不法投棄防止パトロール強化。</li> <li>➢ 世代間の住環境(サイクル)。</li> <li>➢ ペット生物類対策。</li> <li>➢ 悪い人がいなければ、不法投棄はなくなる。(一人ひとりの意識の問題)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 住んでいる地域に愛着を持ってもらう。</li> <li>➢ ゴミ屋敷をなくすためのコミュニティ連携。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 高齢者のゴミ出し支援。</li> <li>➢ 小学校での環境教育。</li> <li>➢ サンゴ等の植え付け体験。</li> <li>➢ 西普天間地区の葬祭場をつくる。</li> <li>➢ 職員研修に環境教育を取り入れる(ゴミ処理場見学)。</li> <li>➢ シンガポール並みの条例強化(罰金制)韓国なども参考に。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 西普天間地区へ葬祭場をつくる。</li> <li>➢ シンガポール並みの罰金制など条例強化によってゴミの不法投棄等を防止する。</li> </ul>